

30. 知的障害の子を持つ親の会を広く皆に 知ってもらおう活動

グループ名 江南市手をつなぐ親の会

代表者 安達純子

① 活動の目的

- ・知的障害の子をもつ親の会を一般の人に知ってもらい、知的障害者の社会参加を支援する。
- ・新規会員を増やし、活動の幅を広げる。
- ・会員の活動意識の向上をはかる。

② 活動概要

- ・会員のみで行っていたクリスマス会に、一般の人にも参加してもらう。
- ・広報や地方のホームニュースにクリスマス会について宣伝広告する。
- ・児童デイサービスに訪問し会の活動、クリスマス会の参加をお願いする。

③ 決算報告書

収 入	大同生命厚生事業団助成金	100,000円
支 出	プレジャー企画クリスマスクラウン2人	84,858円
	クリスマス菓子 189円×150個	30,618円
	合 計	115,476円



ジャグリング 子供も舞台上で楽しみました



クラウン以外でもウインドアンサンブルの方々の演奏。盛り上がりました。



役員とサンタさんです。



江南市民文化会館ホールで観覧席の方も参加して巨大風船を楽しまれていました。

④ クリスマス会を終えて

特別支援学校の学園祭と日にちが重なってしまい、同じ悩みを持つ親子の方の参加が少なく残念に思うこともありました。一般の方々も参加していただき活気ある楽しいクリスマス会を行うことが、できました。

クリスマス会の下準備として児童デイ等を回ったり親の会便りを配布したり年代を超えた交流に繋いでいけそうです。

会員さんの意識も高くなってきたように思います。

反省を兼ねて次はこうしたらいい等の意見もたくさん話し合うことができました。

会長が今年度で交代しました。新会長さんも一般の方、行政にこれまで以上に関わって活動を広めたいと頑張っています。